

たんぽぽぐみだより



2025. 11 文責：石田亜子

落ち葉が赤や黄、オレンジへと姿を変え、散歩が一段と楽しい季節になりました。

入園当初はベビーカーに乗っていた子どもたちも今では歩けるようになった子が増え、落ち葉やどんぐりを拾ったり、ウサギを見たりと動植物に触れ合いながら秋の散歩を楽しんでいます。

これから本格的に寒くなってきますが、手洗いをしっかりとしたり、気温に合わせて衣服を調節し、寒さに負けず元気に過ごしていきたいと思います。

子どもたちの様子

☆靴の準備をしています☆

靴箱から自分の靴を取り出しています。中には自ら靴に足を入れたり、マジックテープを止めようとする姿も見られます。ついつい大人が手を出してしまいがちですが、少しでも「自分で」出来る部分を作っていけるよう、手伝うのはさりげなく行いましょう。

☆食事のマナーを身につけています！☆

フォークやスプーンを使って食べることが上手になりました！！ただ、食べたくない物をわざとこぼしたり、「ごちそうさま」をする前に立ち上がろうとする姿が見られることも、、お家での様子はどうか？子どもの気持ちを受け止めつつも、してはいけないことはその都度知らせています。お椀に手を添えることなど食事のマナーも少しずつ知らせていきたいと思います。



おすすめの絵本

読書の秋。子どもたちは絵本が大好きです！
その中でも特におすすめの絵本を紹介します。



前川かずお／こぐま社
保育士が口に手を当てて
「あはは」とすると真似をして
「あはは」と笑ってくれます。



谷川俊太郎作／元永定正絵
文研出版
「しーん」「によきにょき」
など様々な擬音が出てくる絵本
に子どもたちは引き込まれてい
ます。

おべんとうバス



真珠まりこ
ひさかたチャイルド
「ハンバーグくん」→「はいー」
「エビフライちゃん」→「はいー」
と返事をしてくれます。

薄着の大切さ

0歳児は皮膚の感覚機能が未発達です。
暑さ、寒さに皮膚が反応して熱を発散させたり、
発散を防いだりする機能を育て、
皮膚を強くしましょう！薄着にすると適度な刺激を
受け、体温調節の働きが良くなります。
また、動きやすくなり、身体を沢山動かすことで、
筋肉や骨格が作られ、身体が丈夫になります。
子どもの体調や気温を見ながら薄着で過ごし、風邪
をひきにくい身体を作っていきたいと思います。

★お知らせ★

寒い日には薄手の上着を着て、戸外遊びをします。
週の初めに持ってきて頂いて1週間お預かりします。
詳しくは掲示でもお知らせ致しますので、
そちらをご覧ください。